

5 - 3 昭和 54 年 7 月 13 日の周防灘の地震について

The Earthquake of July 13, 1979 in the Suonada

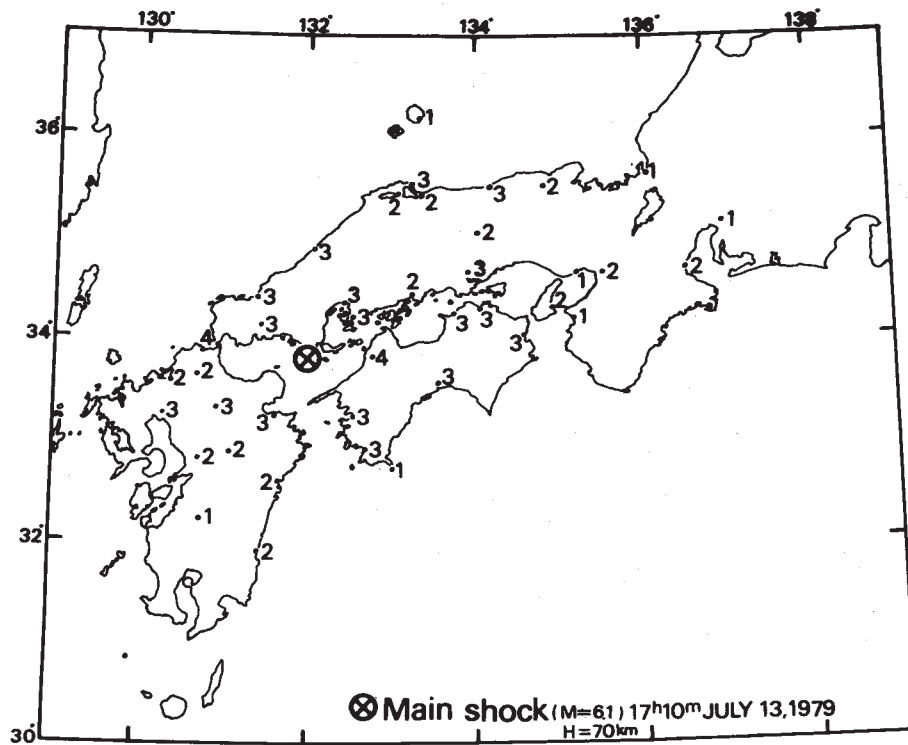
気象庁 地震予知情報室

OIEP, Seismological Division, Japan Meteorological Agency

7月13日17時10分12.9秒に瀬戸内海西部，周防灘の東経132度03分，北緯33度51分に震源の深さ70km，M6.1の地震が発生した。震度分布は第1図のとおりで，震源が陸地に近い割合に深かったため，被害がなかったことは幸であった。

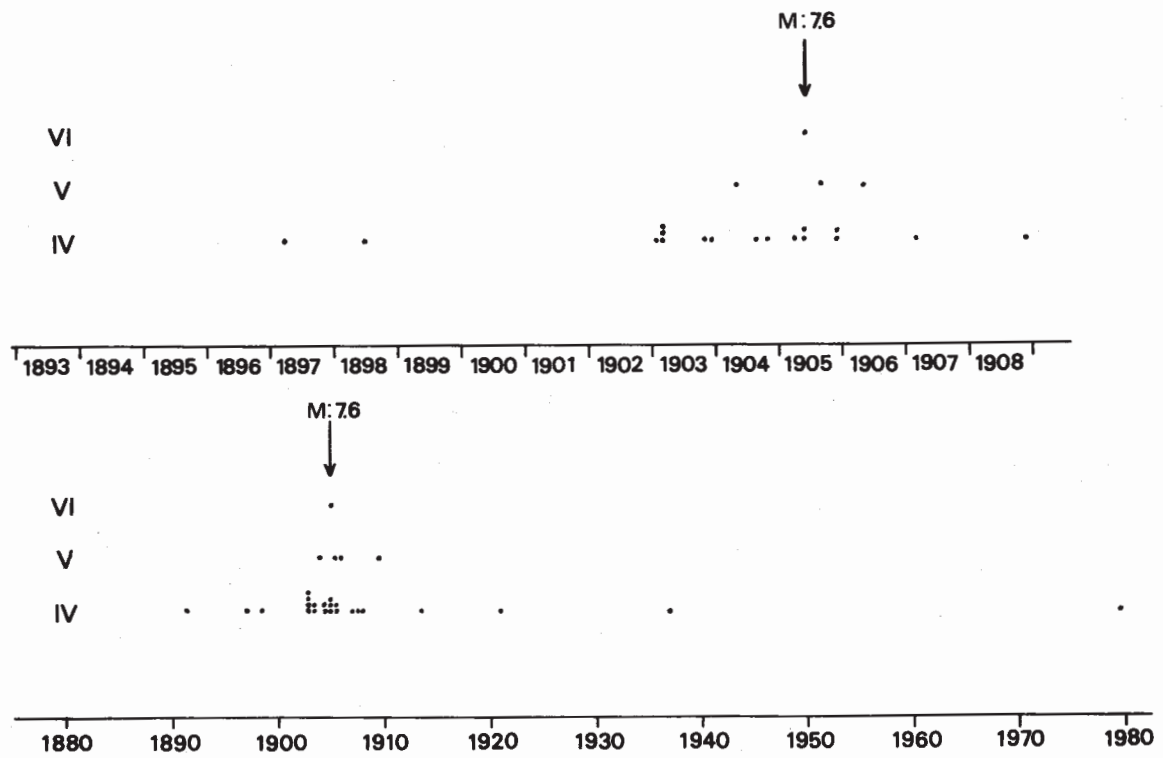
周辺の歴史に残っている被害地震としては，明治38年（1905年）6月2日の安芸灘の地震（M7.6）があるが，この時は第2図のように地震発生の2年位前から周辺の地震活動が活発化して後発生したものである。それに比べると今回の地震は単発的なものであった。

なお，同地域は第3図のように浅い地震とやや深い地震の発生する境目になっていて，今回の地震はやや深い領域に発生した地震であった。



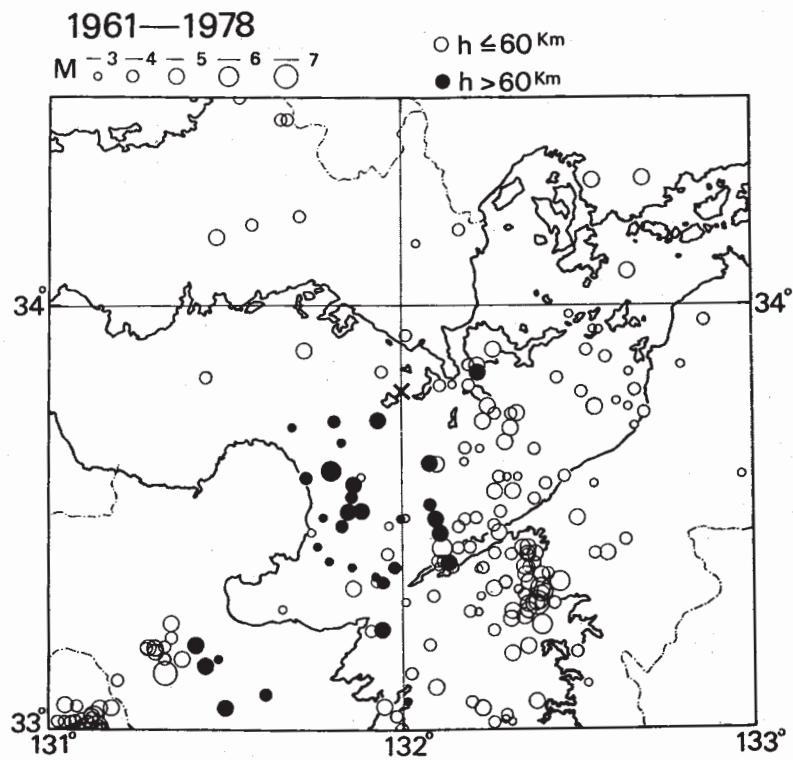
第1図 震度分布図（昭和54年7月13日17時10分）

Fig. 1 Distribution of seismic intensities (17h10m(JST) July 13, 1979).



第2図 伊予灘，安芸灘，周防灘で発生した震度4以上の地震の発生度数の変化

Fig. 2 Variation of the frequency of occurrence of earthquakes in which seismic intensities 4 or more occurred at Iyonada, Akinada and Suonada.



第3図 伊予灘，安芸灘，周防灘付近で発生した地震の分布

Fig. 3 Distribution of earthquakes occurred in and near Iyonada, Akinada and Suonada.